



みんなでお手本 じぶんで安全確認



4月を迎える **今**

新年度を迎えます。新入園、新入学、新社会人、今までと違う環境でスタートを切る方も多いのではないのでしょうか。新しい通学路、通勤経路を使う方も増える時期。

改めて交通安全を心掛けください。

春の交通安全運動

4月6日(日)～15日(火)

「交通事故死ゼロを目指す日」

4月10日(木)



“あたり前”をもう一度

○ 歩行者は右側端を通行

車道の区別のない道路においては、道路の右側端に寄って通行しなければいけません。(道路交通法第10条第1項)

○ 道路を横断するときは、横断歩道を渡りましょう。

○ 自転車利用者はヘルメットの着用を

阿久比町は
歩行者優先
宣言のまち



自転車利用者のヘルメット着用は努力義務

自転車乗用中の交通事故で亡くなられた方は、約5割が頭部に致命傷を負っています。日常生活で自転車に乗るときもヘルメットを着用して、頭部を保護しましょう。あごひもを確実に締めるなど正しく着用しましょう。

町ではヘルメット購入費用の一部を補助しています



まちを見守る交通指導員

現在、6人の交通指導員が登下校の見守りをしています。

日々、子どもたちの安全のために通学路に立つ交通指導員に新入学・進級する子どもたちに気をつけて欲しいことを聞きました。

- ・自分の目で見て安全確認
- ・青でも止まって確認
- ・ヘルメットはあなたを守る

とにかく、安全確認を徹底してほしいと願う交通指導員。

「子どもたちからの朝夕の挨拶に元気をもらって毎日立つことができる」

だからこそ**自分の命を自分で守るために**気をつけて欲しいと話しました。

